

「板橋区スポーツ推進ビジョン2035」ビジョンの構成(案)

現行ビジョンからの変更のポイント

- ・「スポーツ」が指すものについて、またその意義について、どのように捉えるか明確化
- ・「あるべき姿」と「基本理念」、「基本目標」と「3つの視点」など、近しい概念の項目は統合、整理
- ・ビジョンの着実な推進に向けて、新たに指標を設定(アンケート結果を適宜活用)

構成案

第1章 計画策定にあたって

- ① 計画の背景
- ② 計画の位置付けと期間
- ③ 本ビジョンでの「スポーツ」の考え方

〈検討にあたってのポイント〉

- ・①の中で、国や都の動向についても記述、特に直近で令和7年策定の都計画に言及
- ・③については、アンケート調査上で示した定義(以下)も踏まえて記述
「板橋区では、競技性の有無を問わず、習慣的に体を動かすことのできる運動も「スポーツ」として定義しています。」(調査票 P2)

第2章 区の現状と課題

- ① 区の関連施策についての現状
- ② アンケート結果からみる現状
- ③ その他統計等からみる現状
- ④ 本ビジョンにおける課題

〈検討にあたってのポイント〉

- ・各項目を、冗長にならないよう留意しつつ、ビジョンの骨格に直結する内容を記述
- ・①の中では現行ビジョンの振り返り、「かわまちづくり」や「部活動改革」等の区の重要施策との関連を記述するほか、体育施設の更新についても記述

第3章 計画の基本的な考え方

- ① 基本理念と基本目標
- ② 施策の体系

〈検討にあたってのポイント〉

- ・アンケート問37「あなたが板橋区のスポーツ施策として期待するものは何ですか」や自由意見も参考に、基本理念や基本目標の表現を検討
- ・ウォーキング、散歩など、日常的なスポーツの推進も重視するものであることを踏まえて記述

第4章 施策の内容

基本目標1

スポーツを楽しめる環境・機会づくり

〈検討にあたってのポイント〉

- ・「機会」に加え、ハード面も盛り込むことを想定し、「環境・機会づくり」と表現
- ・「する」だけでなく「みる」も盛り込む
- ・関係するアンケート設問：直近1年の実施状況(問 11)及び実施頻度(問 15)、非実施の理由(問 16)、今後参加したいイベント・大会(問 20)、区の施設について感じる事(問 29)など

基本目標2

ユニバーサルスポーツの推進

〈検討にあたってのポイント〉

- ・障がい、高齢など、「属性に関わらずスポーツを楽しめるようにする」という方向で整理
- ・「する」「みる」、「ソフト」「ハード」を問わず、ユニバーサルスポーツ関連を一括盛り込む
- ・関係するアンケート設問：ユニバーサルスポーツの体験状況(問 34、障がい問 35)、ユニバーサルスポーツへの関心(問 35、障がい問 36)、障がいのある方のスポーツ実施の上で必要なこと(問 36、障がい問 37)など

基本目標3

スポーツを支える人・団体が活躍できる場づくり

〈検討にあたってのポイント〉

- ・指導者の養成、「する」機会をつくる活動団体への支援など、「支える」に関する取組を盛り込む
- ・関係するアンケート設問：直近1年の「支える」（応援する）活動の実施状況（問 30）及び実施頻度（問 31）、「支える」活動を行っていくための条件（問 32）、「支える」活動として行ってみたいこと（問 33）など
- ・その他、団体アンケートの内容も活用

基本目標4

スポーツ資源を通じた地域のにぎわいと交流機会の創出

〈検討にあたってのポイント〉

- ・スポーツがもたらす「にぎわい創出」「地域のつながりづくり」に焦点を当てる
- ・地域資源関連として、かわまちづくりや公園・中山道などの活用等を想定するほか、スポーツ関連イベントや各種スポーツチームとの連携事業、スポーツ大使等の関連を想定
- ・関係するアンケート設問：今後参加したいイベント・大会（問 20）、スポーツの観戦理由（問 22）、区のスポーツ事業の認知・参加状況（問 23）、参加してみたいウォーキングイベント（問 25）など

第5章 計画の推進に向けて

- ① 計画の進行管理
- ② 指標一覧

〈検討にあたってのポイント〉

- ・指標及び数値目標を設定する(策定中の実施計画における指標設定との整合も図る)
- ・指標設定への活用が想定されるアンケート設問:直近1年の実施状況(問 11)及び実施頻度(問 15)、ユニバーサルスポーツの体験状況(問 34、障がい問 35)、区のスポーツ事業の認知・参加状況(問 23)、区のスポーツ施設の認知・利用状況(問 26、27)など

■ アウトカム指標とアウトプット指標

どれだけ取組を行ったかを測る「アウトプット指標」と、その結果どれだけ理想状況に近づいたかを測る「アウトカム指標」を区別して設定

